

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
〔北海道にあつては、北海道農政事務所長
沖縄県にあつては、内閣府沖縄総合事務局長〕

事業実施主体名
代 表 者 名

令和〇〇年度食肉生産流通多角化施設整備支援事業実施計画の承認(変更)申請について

食肉生産流通多角化支援事業実施要綱(令和3年3月31日付け2生畜第2430号農林水産事務次官依命通知)第5に基づき、関係書類を添えて(変更)承認申請します。

(注)関係書類として、別添の事業実施計画書を添付すること。

食肉生産流通多角化施設整備支援事業
事業実施計画書

事業実施年度:令和 年度(年目)

都道府県・市町村名:

取組主体名:
代 表 者 :

食肉生産流通多角化施設整備支援事業
事業実施計画

1 事業実施主体の情報

事業実施主体名		代表者氏名		電話番号	
住所	〒 ー				
資本構成・比率（％）					

注１：事業実施主体の本社と処理施設の住所が異なる場合には、それぞれ記載すること。
注２：事業実施主体と運営主体が異なる場合には、運営主体の概要をこれに準じて作成すること。

2 取組内容

--

3 施設の概要

（現状：○年○月時点）

施設名	と畜頭数（頭）					部分肉仕向け頭数・量 （頭・トン） （割合）		精肉等仕向け量（トン）		精肉等の製造品目と輸出量（トン） （製造量）（トン）				
	豚	牛計	和牛	交雑	乳用種	豚	牛	豚	牛	（例）スライス肉	（例）ローストビーフ			
						・ （ ）	・ （ ）			（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

注：部分肉仕向け頭数・量の欄の（ ）には、と畜頭数に占める部分肉仕向け頭数を記載すること。
（目標：○年）

	精肉等の製造品目と輸出量（トン） （製造量）（トン）				
中間目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

注：「目標」は、事業実施年度から３年度以内とする。

(1) 総括表

(2) 内訳

イ 設備導入・廃棄計画

[illegible]

(3) 補助残融資担保（(2)イの補助残融資担保に該当する施設について記載）

補助金の交付を受けて整備する物件を担保に供し、金融機関から融資を受ける場合の融資の内容				
金融機関名	融資名	融資を受けようとする金額	償還年数	その他

6 事業完了（予定）年月日 令和 年 月 日

7 収支予算（又は精算）

(1) 収入の部

区分	本年度予算額（円）	前年度予算額（円） （又は本年度精算額）	比較		備考
			増	△減	
国庫補助金					
その他					
合計					

(2) 支出の部

区分	本年度予算額（円）	前年度予算額（円）	比較		備考
			増	△減	
合計					

注： 1 各費目の細目ごとに具体的に記入し、備考欄には経費積算の基礎等を記入すること。

2 適宜、行を追加して記入すること。

8 添付書類 (添付書類名に○を付すこと。)

※整備に係るもの

添付書類	注意点
(1) 施設の規模決定に関する資料	既存施設の処理能力及び利用状況、整備予定施設の処理能力及び利用計画並びに整備予定施設の処理能力等の決定根拠が確認できる資料
(2) 概算設計書等	実施計画書に記載した事業費の算出根拠が確認できるもの
(3) 施設の設計図等	整備予定施設の設計図（平面図及び立面図）並びに用地内における建物（施設別）の配置図
(4) 財産処分申請に関する資料	事業実施予定の当初年度を含め過去５年間に補助事業等の財産処分を行った（承認申請中の案件も含む）場合は、当該処分申請に係る資料
(5) 費用対効果分析	「強い農業・担い手づくり総合支援交付金等における費用対効果分析の実施について」に基づき、作成すること。また、引用している数値の根拠を様式中に記載するか、資料を添付すること
(6) 施設の収支計画書等	整備予定の施設の現状から目標年度までの収支が確認できる資料（支出については、施設の維持運営に必要な経費が適切に計上されているか、収入については販売価格又は利用料金が適切に設定されているかが確認できるもの）
(7) 施設の管理運営規程等	整備する施設が将来にわたり適切に管理運営できる体制となっていることが確認できる資料
(8) 整備計画	流通合理化計画に基づき都道府県知事から承認を受けた整備計画
(9) 定款等	食肉処理施設の定款並びに直近の事業（業務）報告書及び計画書

※廃棄に係るもの

添付書類	注意点
(1) 廃棄施設の図面	廃棄施設の図面又はその写し
(2) 廃棄施設の事業費の積算根拠	事業実施計画に記載した事業費の算出根拠が確認できるもの
(3) 設備のリスト	対象設備のリスト（対象設備に係る財産管理台帳又はその写しを添付すること）
(4) 財産取得に関する資料	設備の取得価額、取得年月日が明らかになる資料
(5) 耐用年数に関する資料	耐用年数対応の減価償却後の残余財産価額の積算根拠
(6) 廃棄計画	流通合理化計画に基づき都道府県知事から承認を受けた廃棄計画

9 その他

補助事業等の財産処分状況について（当初年度を含め過去5年間）

事業名	実施年度	事業費（千円）	財産処分承認 月日	当初事業内容及び処分内容

注：補助事業等の財産処分の承認申請中の案件にあっても記入するとともに当該施設の処分申請に係る資料を添付すること。

- ・該当がない場合は「当初事業内容及び処分内容」の欄に該当なしと記入すること。
- ・該当する施設がある場合は、当該施設の処分申請に係る資料を添付すること。
- ・認可団体がある場合は、その内容を記載し、備考欄にその旨を記載すること。
- ・補助事業等により取得し、又は効用の増加した財産の譲渡を受けた場合若しくは受ける予定のある場合は、その旨を記入するとともに、当該施設の処分申請に係る資料を添付すること。

別記 1 様式第 2 号

番 号
年 月 日

事業実施主体名
代表者氏名 殿

〇〇農政局長
北海道にあつては、北海道
農政事務所長
沖縄県にあつては、内閣府
沖縄総合事務局長

令和〇年度食肉生産流通多角化施設整備支援事業の事業実施計画の承認について

令和〇年〇月〇日付け〇〇号で申請のあった件について審査の結果、承認された^{※1}のでここに通知します。

なお、後日、貴〇〇に対し割当内示をするので、これに基づき進められるようお願いします。^{※2}

※1：承認されなかった者に対しては、「承認されなかった」と記入。

2：事業実施計画が承認された者に対し記入。

別記 1 様式第 3 号

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
〔北海道にあつては、北海道農政事務所長
沖縄県にあつては、内閣府沖縄総合事務局長〕

食肉生産流通多角化支援事業の実施状況報告（令和 年度）

事業実施主体名
所 在 地
代表者氏名

食肉生産流通多角化支援事業実施要綱（令和 3 年 3 月 31 日付け 2 生畜第 2430 号農林水産事務次官依命通知）第 6 の規定により別添のとおり報告する。

食肉生産流通多角化支援事業 実施状況報告書

事業実施年度： 年度

都道府県・市町村名：

取組主体名：
代 表 者

食肉生産流通多角化支援事業

事業実施計画

事業実施主体名		代表者氏名		電話番号	
住所	〒 —				
資本構成・比率（％）					

注１：事業実施主体の本社と処理施設の住所が異なる場合には、それぞれ記載すること。

注２：事業実施主体と運営主体が異なる場合には、運営主体の概要をこれに準じて作成すること。

（事業実施前の状況：〇年〇月時点）

施設名	精肉等仕向け量（トン） （割合）		精肉等の製造品目と輸出量（製造量）（トン）				
	豚	牛	（例）スライス肉	（例）ロースト ビーフ			
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

（目標：事業採択時の目標を記載）

	精肉等の製造品目と輸出量（製造量）（トン）				
中間目標 （〇年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
目標 （〇年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

（実施状況）

	精肉等の製造品目と輸出量（製造量）（トン）				
（〇年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

（進捗に対する状況説明）

別記 1 様式第 4 号

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
〔北海道にあつては、北海道農政事務所長
沖縄県にあつては、内閣府沖縄総合事務局長〕

事業実施主体名
所 在 地
代 表 者 氏 名

食肉生産流通多角化支援事業の評価報告

食肉生産流通多角化支援事業実施要綱（令和 3 年 3 月 31 日付け 2 生畜第 2430 号農林水産事務次官依命通知）第 7 の規定により別添のとおり報告する。

- 注 1：関係書類として、別添の事業評価シートを添付すること。
2：必要に応じて、事業実施状況報告書を添付すること。

食肉生産流通多角化支援事業に関する事業評価シート

- 1 事業実施主体名：
- 2 事業実施期間：○年 ～ ○年
- 3 補助額（事業費）： 円（ 円）

4 事業内容

5 成果目標の達成状況

	精肉等の製造品目と輸出量（製造量）（トン）				
中間目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
実績 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

6 取組の総評

7 評価

- A ：目標以上の成果を達成
- B ：おおむね目標どおりの成果を達成
- C ：目標未達
- 注：A～Cのいずれかに○を付けること。

注：事業の効果、事業実施後の課題及び改善の方策（必要がある場合）を含めて記載すること。
必要に応じて、内容を確認できる資料を添付すること。

別記 1 様式第 5 号

食肉生産流通多角化施設整備支援事業の事業評価票

1 事業実施主体名：

2 事業実施期間：○年 ～ ○年

3 補助額（事業費）： 円（ 円）

4 事業内容

5 成果目標の達成状況

	精肉等の製造品目と輸出量（製造量）（トン）				
中間目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
目標 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）
実績 （○年度）	（例）スライス肉				
	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）	（ ）

6 農政局長等の総合所見

注：1～5については、事業実施主体から提出された別記 1 様式第 4 号の写しの添付すれば記載は省略できることとする。

別記 1 様式第 6 号

番 号
年 月 日

〇〇農政局長 殿
〔北海道にあつては、北海道農政事務所長
沖縄県にあつては、内閣府沖縄総合事務局長〕

事業実施主体名
代 表 者 氏 名

食肉生産流通多角化施設整備支援事業（〇年度）における改善計画について

〇年度食肉生産流通多角化施設整備支援事業において、当初の目標の達成が図られるよう、下記の改善計画を実施することとするので、報告します。

記

- 1 事業の実施及び取組の経過
- 2 当初事業実施計画の目標が未達成である原因及び問題点
- 3 事業の実績及び改善計画
注：改善計画は、1 か年の計画とし、要領に定める事業実施状況報告書の写しを添付すること。
- 4 改善方策
注：問題点の解決のために必要な方策を、事業内容の見直しを含め具体的に記述すること。
- 5 改善計画を実施するための推進体制